

平成11年に国が「市町村の合併の特例に関する法律(合併特例法)」を一部改正し、財政支援策を拡充したり、「市町村の合併の推進についての指針」を示したあと、全国で市町村合併に向けたさまざまな動きがあり、現在多くの地域に合併協議会が設置されています。

合併協議会には、地方自治法に基づき市町村協議会の議決を得て設置される法定協議会と、法に基づかない任意協議会があります。

また、合併を視野に入れた研究や勉強などを行っている研究的な組織もあります。

私たちの地域に設置された「釧路地域6市町村合併協議会」は法定協議会です。

これら合併に係る状況は全国、また北海道ではどのようなようになっているのでしょうか。

●合併協議会等設置の状況

全国3,190市町村のうち、約8割の2,531市町村(グラフ2)が、全道では212市町村のうち約9割の193市町村(グラフ3)が、何らかの形で合併について検討しています。

道内法定協議会は、平成14年10月2日に設置された「釧路地域6市町村」の他、平成15年1月1日に「石狩市・厚田村・浜益村」で、同年5月14日に「遠軽町・生田原町・丸瀬布町・白滝村」でそれぞれ設置されています。

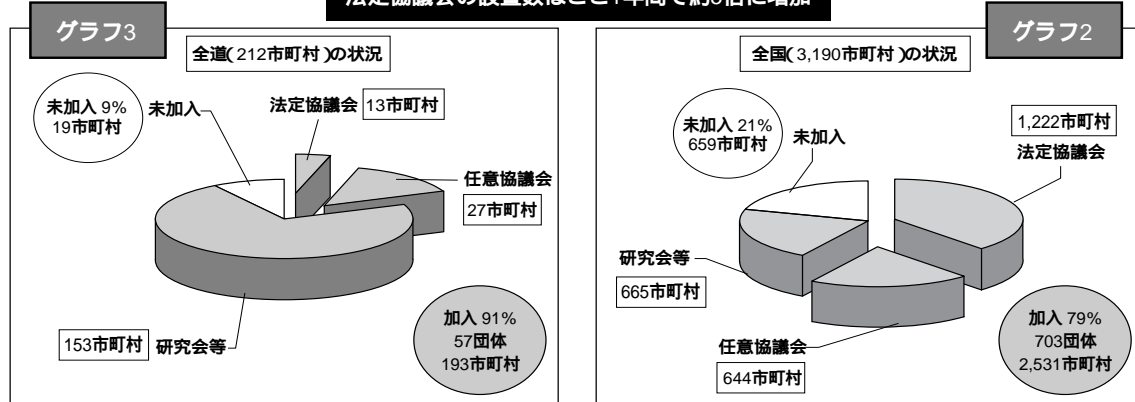
また、釧路管内では、厚岸町・浜中町・標茶町・弟子屈町で合併等問題研究会を設置しています。

●合併の状況および今後の予定

昭和62年から平成11年6月までの約15年間で、38市町村が合併したのに対し、国が「合併特例法」を一部改正した平成11年7月から

現在までは、66の市町村が合併しています。このうちここ1年間程で55の市町村が合併しています。さらに、今後、既に合併する日を告示している市町村は14あり、平成16年3月1日までにすべて合併し4つの自治体となります。また、合併目標日を公表している協議会等は、188(法定153・任意34・研究会等1)あり、構成する市町村は776となっており、合併特例法の期日(平成17年3月末)以内を目標としています。

法定協議会の設置数はここ1年間で約5倍に増加



住民説明会



3月末から4月初めにかけて、釧路地域6市町村合併協議会により、各市町村で説明会が開催され、住民の皆さまと市町村長や協議会委員、事務局と活発な意見交換がなされました。

説明は、事務局が合併協議を進めていくための基礎資料として作成した、「新市将来構想」「行政財政シミュレーション」「行政現況基礎調査」のダイジェスト版をもとに行われ、3月20日の音別町をはじめ、4月4日の鶴居村まで、879人の住民の皆さまが参加され、釧路市では、3月25日から28日まで「コア大空」「コア鳥取」「コアかがやき」「交流プラザさいわい」の4カ所で行われ、172人の皆さまに参加いただきました。



地域懇談会など説明に伺います。

質問→合併は、誰の意思で決めるのか？

事務局→合併の判断は各市町村においてそれぞれ行うこととなります。事務局では住民投票については考えていません。

市長→住民の意思は尊重しなければならないと思っています。釧路市では合併意思の確認のひとつの方法として、市民1万人を対象としたアンケートを予定しています。

質問→合併をしないとどうなるのか？

また、合併したらどのようなまちづくりができるのか？

市長→合併問題とは別に財政健全化の取り組みは必要です。今後の厳しい財政状況を考慮すると、住民サービスの低下ということも考えていかなければならないと思っています。厳しい時代であるからこそ、国の支援も視野に入れて長期的なまちづくりを検討していかなければならないと考えています。また合併すると、今までにない厚みのあるまちを形成する要素が加わり、まちづくりの幅が広がるものと考えています。

質問→合併支援策を活用し、箱物を建設するにしても市町村が新たに借金をすることになる。

市長→今後も、必要のない無駄な施設を造ることは考えていません。

質問→合併して面積が広がった場合、隅々まで行政サービスは行き渡るか、またそのための方策を伺いたい。

市長→情報基盤の整備などによって、解決できる面もあります。特に産業や福祉の分野についてはきめ細かな対応を要する分野であると考えています。また、例えば郵便局の活用などにより、住民サービスを充実させる方策もあると考えています。

質問→「新市将来構想」の「新市将来像」は、実質を伴ったプラスイメージの魅力的なものにしてもらいたい。

市長→「新市将来像」では、6市町村が合併することにより、1次から3次まですべての産業がそろう、また、さまざまな自然資源、観光資源が新市に加わることで、新たな産業、地域振興の発展につながる可能性があるということ表現しています。具体的な中身については、「新市建設計画」の中で検討されていくこととなります。

質問→合併により、除雪対応など、サービスが低下したり、病院の混雑に拍車がかかるといった心配がある。

市長→除雪などのサービスのレベルを落とす訳にはいかないと考えています。また、現在も釧路市は道東の医療拠点としての機能を果たしており、合併によっても病院の混雑に拍車がかかることはないのではないかと思っています。

質問→合併すると住民税、国保料はいくらになるのか教えて欲しい。

市長→税金については、今より高くなることはないかと予想していますが、料金については、各自自治体で差がありますので、どのようにするかは合併協議会の中で話し合い、調整する予定となっています。